

- 平成27年9月に再開したぎふ清流文化プラザ(旧:未来会館)のコンセプトには「障がい者の文化芸術活動の拠点」が掲げられており、プラザを核にした障がい者芸術への支援活動を通して、障がい者の社会参加を促進する。
- 平成28年、「2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた障がい者の芸術文化活動推進知事連盟」が設立(38県加盟)。本県も同連盟に加盟し、2020年に向けて障がい者の芸術文化の振興を強力に推進する方針。
- 国も平成29年度より「障害者芸術文化活動普及支援事業」を設け、都道府県単位の支援センターの設置を推進。

## 【開】岐阜県障がい者芸術文化支援センター設置

### ＜事業概要＞

「障がい者の文化芸術活動の拠点」であるぎふ清流文化プラザに、県内の障がい者や障害福祉サービス事業所等を対象とした支援拠点を設置し、障がい者の芸術文化活動の振興を図る。

### ＜実施事業＞

- ①研修等を通じた支援者の人材育成
- ②障がい者や事業所等に対する各種相談支援
- ③県内作家・作品の情報収集及び発信
- ④発表等機会の創出(展示会、オープンアトリエ)
- ⑤関係者間のネットワークづくり

## 【拡】ぎふ清流文化プラザ等芸術振興補助

「障がい者の文化芸術活動の拠点」であるぎふ清流文化プラザを中核として、障がい者芸術作品等の展示や音楽イベント等を開催

### 1 舞台芸術、音楽(パフォーミングアーツ)のコンサートの開催

舞台芸術(演劇、ダンス)や音楽分野を対象とした発表の機会を設け、様々な芸術分野に取り組む障がい者の意欲向上を図る。

### 2 ぎふ清流文化プラザへの移動支援

県下各地から「ぎふ清流文化プラザ」への移動に係る経費を支援し、ぎふ清流福祉エリアの全県的な利用促進を図る。

### 3 芸術教室の開催

県内5圏域で芸術教室を開催し、芸術活動を行う障がい者の裾野拡大を図るとともに、芸術活動に取り組む障がい者の技術向上を図る。

### 【拡】4 障がい者ふれあい福祉フェアの開催

障がい者の芸術作品の展示、即売及び福祉用品等の展示を行う「岐阜県障がい者ふれあい福祉フェア」を開催。平成30年度は展示スペースを増設。

### 5 障がい者アートバンク事業

障がい者が制作した絵画を審査・登録するとともに、有償で貸し出した貸出料を出品者に還元することで、障がい者の生きがいと自立の向上を図る。

### 6 障がい者文化芸術コーディネーターの設置

障がい者文化芸術コーディネーターを設置し、県内で芸術文化活動を行っている障がい者の発掘を行うとともに、県内の障がい者の芸術文化活動を総合的に支援する。

### 7 芸術家派遣事業

芸術家や障がい者アートに精通した専門家を県内の福祉施設等に講師として派遣し、芸術教室や出前講座を開催。

### 【拡】8 ぎふ清流文化プラザへの芸術作品等の設置

発掘した作家の作品やふれあい福祉フェア優秀作品、アートバンク作品等による展示会を開催。平成30年度は岐阜地域に加え、他圏域においても展示会を開催。